## （若手D様式1）デジタル提案書【提案内容】

## Ⅰ　基本情報

※提案書は、提案要領に基づき作成してください。

※提出時には、青字による注釈及び例示はすべて削除してから提出してください。

※Wordに記載のフォントサイズは10.5ポイントとしてください。

|  |  |
| --- | --- |
| **デジタル連携研究**  **テーマ名称**  （50字以内） | ○○○を目指したAIの開発  ※連携研究の達成目標と実施内容を示す名称としてください。 |
| **研究開発資金** | |  |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | |  | 2019年度 | | 2020年度 | | 合　　計 | | | 直接経費 | 8,000 | 千円 | 8,000 | 千円 | 16,000 | 千円 | | 間接経費 | 2,400 | 千円 | 2,400 | 千円 | 4,800 | 千円 | | 合　　計 | 10,400 | 千円 | 10,400 | 千円 | 20,800 | 千円 | |
| **概要**  （300字以内） |  |
| **デジタル分野**  **キーワード** |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 若手デジタル | **□ ① H30若手デジタル調査研究（FS）有** | **□ ② 新規提案** |

※　いずれかを選択してください。（□を　☑や　■にしてください）

**○提案者**※とりまとめ担当には●をつけてください。

**1．研究課題1**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **研究課題名称** |  | | |
| **課題代表者　●** | 拠点名称 | |  |
| ﾌﾘｶﾞﾅ | |  |
| 氏名 | |  |
| 所属機関 | |  |
| 組織 | |  |
| 職名 | |  |
| 電子ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ | |  |
| 所属拠点で担当する研究開発課題名称 | |  |
|  | 上記課題における役割 |  |
| H30若手デジタルFS課題名（有る場合） | | ※無い場合は「なし」と記載してください。 |

**2．研究課題2**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **研究課題名称** |  | | |
| **課題代表者** | 拠点名称 | | ※拠点外研究機関の場合は、「現在、参画なし」と記載してください。 |
| ﾌﾘｶﾞﾅ | |  |
| 氏名 | |  |
| 所属機関 | |  |
| 組織 | |  |
| 職名 | |  |
| 電子ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ | |  |
| 所属拠点で担当する研究開発課題名称 | |  |
|  | 上記課題における役割 |  |
| H30若手デジタルFS課題名（有る場合） | | ※無い場合は「なし」と記載してください。 |

※　必要に応じて表を増減してください。

※　2拠点以上から申請する場合には、各拠点から少なくとも1名を課題代表者とした、課題代表者の連名による申請とします。

※　国内の拠点外研究機関と提案する場合に、当該研究機関から少なくとも1名は課題代表者として申請してください。

（拠点外研究機関の範囲）

当該拠点に参画する大学・研究機関であれば、拠点活動に参加していない学部・研究室等であっても拠点外研究機関とは位置付けません。

※　若手デジタル連携研究の提案においては、海外機関（大学・企業等）や国内大学・企業等との連携を企画する若手研究者単独での提案が可能です。

## **Ⅱ　デジタル連携研究構想**　※図表を含めて2ページ以内で作成してください。

**1．デジタル連携研究テーマ名称**

|  |
| --- |
|  |

**2．連携する拠点**

|  |  |
| --- | --- |
| **拠点名** |  |
| **拠点名** |  |

※　必要に応じて増減してください。

**3．デジタル分野における連携先（※候補でも可）**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **研究課題** | **国名** | **デジタル分野において連携する**  **海外機関（大学・企業等）や国内機関（大学・企業等）** |
| **研究課題1** |  |  |
| **研究課題2** |  |  |

※　必要に応じて増減してください。

※　連携先が候補の場合は、機関名のあとに、（連携先候補）などその旨を明示してください。

**4．デジタル連携研究の目標**

※　若手が参加する各拠点の「拠点が目指す将来の姿」から導出される出口像とAI、IoT等Society5.0関連分野（デジタル分野）をかけ合わせた連携研究の目標やデジタル分野をかけ合わせることでもたらされる新たな価値について記載してください。

**5．デジタル連携研究の斬新性及び挑戦性**

※　関連拠点が現在取り組む研究開発課題の一部を切り出した内容に留まらない、若手研究チーム独自の発想・視点について簡潔に記載してください。

**6．情報共有の仕組み**

※　研究チーム内での情報共有、関連拠点への進捗共有の方法について記載してください。

**7．目標を達成するために取り組む課題　※複数ある場合は複数記載してください。**

研究課題1：課題名称

研究課題2：課題名称

**8．全体資金計画**　（千円）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 機関名 | 2019年度 | | | | 2020年度 | | | |
| 直接経費 | 間接経費 | （間接経費率） | 合計 | 直接経費 | 間接経費 | （間接経費率） | 合計 |
| A大学 | 2,000 | 600 | （30%） | 2,600 | 2,000 | 600 | （30%） | 2,600 |
| B研究所 | 2,000 | 600 | （30%） | 2,600 | 2,000 | 600 | （30%） | 2,600 |
| 合計 | 6,000 | 1,800 |  | 7,800 | 6,000 | 1,800 |  | 7,800 |

※　間接経費率は、所属する大学等におけるCOIプログラムの契約と同じにします。

※　必要に応じて行を増減してください。

※　大学等個別の経費の内訳については、連携研究テーマ選定後の年度計画書及び委託研究開発契約に反映する際に確認します。

## **Ⅲ　研究課題の内容**

## ※研究課題毎に図表を含めて1ページ程度（必ず2ページ以内）で作成ください。

**1．研究課題1**

**（1）基本情報**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **課題名称** | ●●● | | | | |
| **課題代表者** | 氏氏　名名　（A大学　○○研究科　助教） | | | | |
| **実施期間** | 2019年5月～2021年3月（最長2年度） | | | | |
| **資金計画**  **（直接経費）** | **2019**  **年度** | **物品費（設備備品費）** | 1,000 | 千円 | **主な使途** |
| **物品費（消耗品費）** | 300 |  | ・～測定装置（100万円）  ・契約に係る渡航費、滞在費 |
| **旅費** | 500 | 千円 |
| **人件費・謝金** |  | 千円 |
| **その他** | 200 | 千円 |
| **小　計** | 2,000 | 千円 |
| **旅費（渡航費等）** | 2,000 | 千円 |
| **合　計** | 4,000 | 千円 |
| **2020**  **年度** | **物品費（設備備品費）** | 300 | 千円 | **主な使途** |
| **物品費（消耗品費）** | 1,000 |  |  |
| **旅費** |  | 千円 |
| **人件費・謝金** | 500 | 千円 |
| **その他** | 200 | 千円 |
| **小　計** | 2,000 | 千円 |
| **旅費（渡航費等）** | 2,000 | 千円 |
| **合　計** | 4,000 | 千円 |
| **共同研究機関** | （株）AA　※企業等他の機関の参画がある場合には記載ください。 | | | | |
| **デジタル分野**  **キーワード** |  | | | | |

**（2）デジタル分野における連携先（※候補でも可）**

|  |  |
| --- | --- |
| **国名** |  |
| **機関名・部門等** |  |
| **デジタル分野**  **における強み** |  |
| **連携先での活動** | ※滞在型共同研究・研究交流等の予定や計画がある場合には、こちらに記載してください。 |

※　連携先が候補の場合は、機関名のあとに、（連携先候補）などその旨を明示してください。

**（3）目標**

**（デジタル連携研究として本課題が取り組む具体的な内容）**

**（デジタル連携研究として本支援期間内で達成する目標（マイルストン））**

※　本支援期間で達成する目標を簡潔に記載してください。

2019年度

・

・

2020年度

・

・

**（4）目標・アプローチの斬新性及び挑戦性**

※　国内外の研究開発動向（先行研究の事例を含む）や競合技術・従来技術と比較した新規性・優位性について簡潔に記載してください。

※　関連拠点が現在取り組む研究開発課題の一部を切り出した内容に留まらない、本課題における若手独自の発想・視点について簡潔に記載してください。

**（5）参加者リスト**　※　研究開発に参加する研究者について記載してください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **氏名** | **機関　組織　職名** | **専門分野** | **エフォート※** |
| 氏氏　名名 | A大学　○○研究科　助教 |  | ○％ |
|  |  |  |  |

※　「エフォート」は、当該研究者の「全仕事時間に対する当該研究の実施に必要とする時間の配分割合」となります。なお、この「全仕事時間」には、研究活動にかかる時間のみならず、教育活動や管理業務等にかかる時間が含まれます。

**2．研究課題2　※研究課題毎に図表を含めて1ページ程度（必ず2ページ以内）で作成ください。**

**（1）基本情報**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **課題名称** | ●●● | | | | |
| **課題代表者** | 氏氏　名名　（B研究所　○○センター　博士研究員） | | | | |
| **実施期間** | 2019年5月～2021年3月（最長2年度） | | | | |
| **資金計画**  **（直接経費）** | **2019**  **年度** | **物品費（設備備品費）** | 1,000 | 千円 | **主な使途** |
| **物品費（消耗品費）** | 300 |  | ・～測定装置（100万円）  ・契約に係る渡航費、滞在費 |
| **旅費** | 500 | 千円 |
| **人件費・謝金** |  | 千円 |
| **その他** | 200 | 千円 |
| **小　計** | 2,000 | 千円 |
| **旅費（渡航費等）** | 2,000 | 千円 |
| **合　計** | 4,000 | 千円 |
| **2020**  **年度** | **物品費（設備備品費）** | 300 | 千円 | **主な使途** |
| **物品費（消耗品費）** | 1,000 |  |  |
| **旅費** |  | 千円 |
| **人件費・謝金** | 500 | 千円 |
| **その他** | 200 | 千円 |
| **小　計** | 2,000 | 千円 |
| **旅費（渡航費等）** | 2,000 | 千円 |
| **合　計** | 4,000 | 千円 |
| **共同研究機関** | ※企業等他の機関の参画がある場合には記載ください。 | | | | |
| **デジタル分野**  **キーワード** |  | | | | |

**（2）デジタル分野における連携先（※候補でも可）**

|  |  |
| --- | --- |
| **国名** |  |
| **機関名・部門等** |  |
| **デジタル分野**  **における強み** |  |
| **連携先での活動** | ※滞在型共同研究・研究交流等の予定や計画がある場合には、こちらに記載してください。 |

**（3）目標**

**（デジタル連携研究として本課題が取り組む具体的な内容）**

**（デジタル連携研究として本支援期間内で達成する目標（マイルストン））**

※　本支援期間で達成する目標を簡潔に記載してください。

2019年度

・

・

2020年度

・

・

**（4）目標・アプローチの斬新性及び挑戦性**

※　国内外の研究開発動向（先行研究の事例を含む）や競合技術・従来技術と比較した新規性・優位性について簡潔に記載してください。

※　関連拠点が現在取り組む研究開発課題の一部を切り出した内容に留まらない、本課題における若手独自の発想・視点について簡潔に記載してください。

**（5）参加者リスト**　※　研究開発に参加する研究者について記載してください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **氏名** | **機関　組織　職名** | **専門分野** | **エフォート※** |
| 氏氏　名名 | B研究所　○○センター　博士研究員 |  | ○％ |
|  |  |  |  |

※　「エフォート」は、当該研究者の「全仕事時間に対する当該研究の実施に必要とする時間の配分割合」となります。なお、この「全仕事時間」には、研究活動にかかる時間のみならず、教育活動や管理業務等にかかる時間が含まれます。

## **Ⅳ　支援終了後の展開について**

※　図表を含めて2ページ以内で作成ください。

※　2年度間の【若手デジタル連携研究】支援終了後の連携研究の展開について、各拠点の本計画による活動として展開する見込み、他の資金（競争的資金又は企業からの共同研究資金等）の活用、企業への技術移転、起業などの構想を記載してください。

## Ⅴ　若手ファンドにおける他の応募の状況（該当する場合）

※　本【若手デジタル連携研究】提案に加えて、異なる研究チームで【若手デジタル連携研究】の課題代表者として応募又はH31若手ファンド（通常型）において課題代表者として応募している場合には、当該課題代表者毎に、氏名・所属、当該テーマ名称、当該研究課題名称、本提案内容とは異なる点、各々でのエフォートを記載してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **課題代表者** | 氏氏名名（○○大学） | |
| **連携研究テーマ**  **名称** | **本提案** | **異なる研究チームでの**  **H31【若手デジタル連携研究】提案 または H31若手ファンド（通常型）** |
|  |  |
| **研究課題名称** |  |  |
| **内容の異なる点 及び相補関係（あれば）** |  |  |
| **エフォート（%）** |  |  |